



第2回 SSIシンポジウム

命への責任

— 新しい企業像を求めて —



2020.9.23 Wed. 15:00-18:30

●オンライン開催 (Zoomウェビナー) ●定員: 先着500名 (締切9/16)

■主催: 大阪大学社会ソリューションイニシアティブ (SSI)

■後援: 公益財団法人 稲盛財団、公益財団法人 サントリー文化財団、公益財団法人 松下幸之助記念志財団

企業が生産する財とサービス、開発する技術、構築する組織が人類と地球に与える影響は甚大であり、企業のあり様によって人類の未来が左右されるといっても過言ではありません。他方、市場のグローバル化や技術革新によって、企業がさらされる競争は激しさを増しています。このような中で存続しなくてはならない企業が人類の期待にどう応えていくことができるのか。また、私たちは投資家として、消費者として何ができるのか。「命を大切に、一人一人が輝く社会」を目指す視点に立って論じます。

COVID-19の影響によって3月11日から延期していたシンポジウムをオンラインで開催します。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

- 15:00 開会の辞: 西尾 章治郎 大阪大学総長
- 15:10 SSIの年間活動報告: 堂目 卓生 大阪大学SSI長
- 15:25 基調講演1: 野中 郁次郎 一橋大学名誉教授
- 16:00 基調講演2: 黒田 章裕 コクヨ株式会社代表取締役会長
- 16:45 パネルディスカッション「企業の社会的責任をどう支えるか」
貝崎 勝 オムロン株式会社サステナビリティ推進室企画部長
下村 委津子 NPO法人環境市民副代表理事
眞々部 貴之 楽天株式会社サステナビリティ部シニアマネージャー
伊藤 武志 大阪大学SSI教授
- 18:30 閉会

事前申込が
必要です

お申込み受付後、
Zoomウェビナー
の招待URLをメール
でお送りします。



<https://forms.gle/kSdt59bvyqsQHoaTA>

社会ソリューション
イニシアティブ (SSI)

基調講演

野中 郁次郎 (のなか いくじろう)

一橋大学名誉教授・日本学士院会員

テーマ:「共感の経営」



知識創造理論を世界に広めた知識経営の権威。早稲田大学政治経済学部卒。富士電機製造株式会社勤務の後、カリフォルニア大学経営大学院パークレー校にてPh.D取得。近著に『知的機動力の本質』(2017、中央公論新社)、『直観の経営』(2019、KADOKAWA)、『The Wise Company』(2019、Oxford University Press)など。

黒田 章裕 (くろだ あきひろ)

コクヨ株式会社 代表取締役会長

テーマ:「コクヨの歴史から見るSDGs」



1972年、慶應義塾大学経済学部卒業後、コクヨ株式会社入社。1989年に同社代表取締役社長、2015年には現職に就任。主な外部役職としては、2017年に関西経済同友会代表幹事に就任し任期2年を完了している。2018年には大阪商工会議所の紙・印刷部会 部会長に就任。また2019年には日本オフィス家具協会会長に就任。

パネルディスカッション「企業の社会的責任をどう支えるか」

● 貝崎 勝 (かいざき まさる)

オムロン株式会社 サステナビリティ推進室 企画部長

テーマ:「オムロンの企業理念とサステナビリティ推進」



大阪生まれ。千葉大学大学院 工学研究科 工業意匠学専攻 修了。1990年オムロン株式会社入社。本社部門でプロダクトデザインやユーザインタフェース研究を担当後、ブランド戦略、新規事業戦略策定などに従事。その後、環境事業など新規事業の企画業務を経て、2016年にCSR部へ。2017年より現職。現在、中長期サステナビリティビジョンの策定や全社のサステナビリティマネジメント業務に従事。

● 下村 委津子 (しもむら しづこ)

認定NPO法人環境市民 副代表理事

NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議 理事

テーマ:「環境市民、SSRC*の取組とこれから」



97年に京都で開催されたCOP3をわかりやすく伝えるため、当時担当していたラジオ番組で、地球温暖化防止とCOP3に関する情報を1年間毎日伝え続ける。その後、環境市民で地域から持続可能な社会をつくる「日本の環境首都コンテスト」のプロジェクトに10年携わる。現在、グリーン&エシカル消費活動を広げるため「企業のエシカル通信簿」「ぐりちょ(グリーン&エシカルチョイス)」などの取り組みをすすめる。

● 眞々部 貴之 (ままべ たかゆき)

楽天株式会社 サステナビリティ部 シニアマネージャー

テーマ:「持続可能な生産・消費とインターネットビジネス」



東京大学大学院新領域創成科学研究科 修了。楽天グループのサステナビリティ戦略策定と実行を担当。ESG情報開示や、ソーシャルイノベーションの創出を目的としたプログラムを運営するほか、持続可能な消費をテーマとした「Earth Mall with Rakuten」の編集長として、認証商品や、持続可能な社会づくりに繋がる商品をオンラインで買える環境づくりに取り組んでいる。

● 伊藤 武志 (いとう たけし)

大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ 教授

テーマ:「企業と顧客の共創が自律社会を実現する」



博士(経営学)。銀行、経営支援会社代表を経て2019年SSIに参加。数百人の経営実務家との20年間の学び合いから、企業の経営管理・ガバナンス・管理会計・CSRを研究。現在は、アダム・スミスの経世済民思想や渋沢栄一の道徳経済合一説実践に学んで研究範囲を拡げ、業界や市場経済全体の価値向上を目指す。論文に「社会に貢献する企業の経営管理—オムロンの事例研究を中心として」、著書に『BSCによる戦略マネジメント』など。

◆ モデレーター: 堂目 卓生 (どうめ たくお)

大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ長、総長補佐、大学院経済学研究科教授

経済学博士(京都大)。専門は経済学史、経済思想。特に産業革命期イギリスの知性史に関心がある。『The Political Economy of Public Finance in Britain 1767-1873 (Routledge, 2004)』で日経・経済図書文化賞、『アダム・スミス—「道徳感情論」と「国富論」の世界』(中央公論新社、2008)でサントリー学芸賞を受賞。2019年に紫綬褒章を受章。

